

# 5.20

## 「南港」阻止1周年・ジェット阻止、二期工事粉碎 三里塚現地闘争に9千名の大結集！



79.5.23  
No.127

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二五八・九・(公衆)三三三・二七二〇七

### 新生動労千葉の決意に満場おしめない共感・激励の拍手！

ベテンの「開港」から一年目の五月二〇日、空港反対同盟の呼びかけのもと、全国から結集した予想を上まわる八千七百八十五名の闘う労・農・水・学・人民は二期工事阻止の総決起集会をかちとった。一方、「満一歳の空港には誕生パーティーも祝賀ムードもなく、相変わらずの機動隊七〇〇〇名の厳戒体制」(毎日)、「離陸コース変更で八〇便が大巾に乱れ」(読売)と、完全な「欠陥」空港ぶりは内外にさらけ出され「廃港」への宿命ははっきりと暴露されたのである。当日、数百の「本部」暴力集団の妨害をはねのけて参加した百十名のわが動労千葉の隊列に全体からの熱烈な支持・共感がよせられ、労農連帯、地域住民共闘の絆はより一層うち固められたのである。

#### 勝利を確認し、二期工事阻止へ

反対同盟

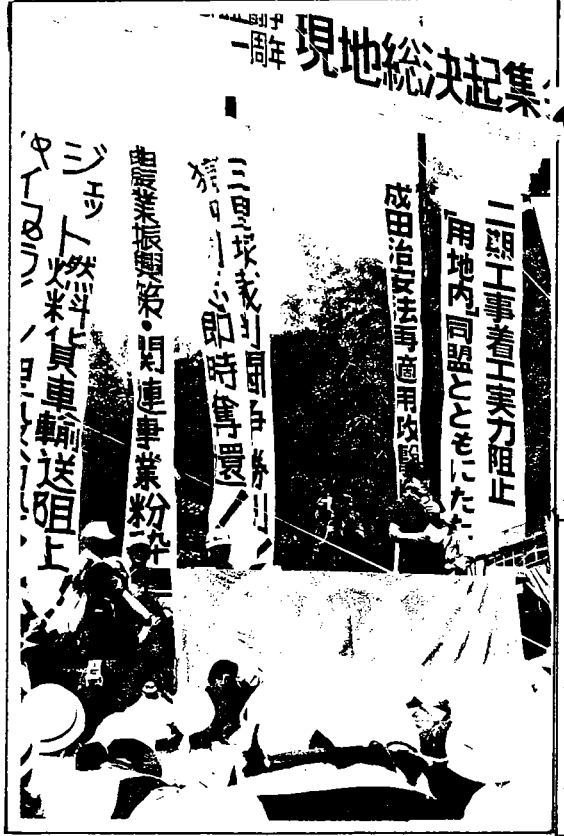
一三時、開始された集会の基調報告に立った北原事務局長は、「この一年間は同盟一四年間の闘いの正しさを立証した。三七名中一七位の上位当選を果した北原選挙、前進する動労千葉、立ち上る騒音地区―われわれの勝利は明白だ。同盟はこの地に農民として生きかつ闘うため、二期工区内に独自の農業用工事を開始し、廃港にむけ闘いぬく」と述べ、会場内に設置された揚水用風車(完成時は高さ一五mになる)の模型を披らうした。戸村一作委員長は、「開港」後一年間に赤字一九〇億円、一日の支払い利子五千万円、三重のフェンスと七千人の機動隊―という「破産空港」の実態を暴露しつつ、「いつでも飛行機を阻止できるわれわれの闘いの勝利性」を高らかに宣言した。なるほど、先ほどまでゴウ音をはいて頭上を飛んでいた飛行機が、完全にストップしているではないか。集会開始後まもなく周囲の山林から上げられた気球、タコ、風せんのため飛行機が完全に飛べなくなり、片側離着陸を余儀なくされてしまったのだ。

#### 試練に勝ちぬき、前進する

動労千葉

各団体の挨拶の冒頭に登壇した動労千葉・布施執行委員は、「『本部』暴力集団の破壊攻撃を粉碎し決起した。激動の八〇年代を前にして、同盟の闘いに学び、この試練を勝ちぬくことなしに、労働者・人民の未来を切り拓くことはできない。われわれはこの烈火の試練に勝ちぬき、必ずジェット燃料を断つため、労農連帯の旗も高く、密集した反動をうち破って最後まで闘う」と、力強く決意を表明した。

集会には、全国各地で闘う仲間が総結集し、つぎつぎと挨拶に立ち反対同盟と動労千葉の奮闘をたたえた。関西新空港反対同盟・日本原農民・北



騒音直下の反対同盟私  
有地を埋め尽くして南港  
た現地総決起集会で決意  
表明に立つ動労千葉布施執  
行委員。

訂正  
五月二二日付本紙が  
印刷ミスで六一二五号  
で発行され、一部に配  
布されましたが六一二  
六号の誤りですのでお  
詫言ひし、訂正します。

富士農民・成田市民の会・原発止めろ全国実行委員会・柏崎原発反対同盟(メッセージ)・女川原発反対期成同盟(メッセージ)・全金本山支部・全金田中機械・騒音地区住民(芝山町)・部落解放同盟西岡中執・東京実行委・廃港要求宣言の会・東水労・基地環境破壊と闘う沖繩代表・開港阻止決戦被告団・同家族会・星野君死刑阻止十万人署名実行委・管制塔裁判を勝利させる会・反対同盟顧問弁護団につぎ、最後に反対同盟の闘いの決意が(敷地内)小川源さん・相川老人行動隊長・長谷川婦人行動隊長をもって、三時間にわたった集会を終了、熱田行動隊長の閉会のことばとガンバローの後デモに移った。敷地内を制圧した長蛇の列は、意気高く闘いを貫徹した。

#### 暴力集団の妨害、またも破産

「本部」暴力集団は、この日われわれの留守を狙って約五〇〇名で妨害を策したが、完全にそっぽをむかれ、意気消沈し引き上げた。一七時三〇分、成田運転区での総括集会で、更なる前進と団結を誓ってわれわれは解散した。